

- [注意] 1 この配点は、標準的な配点を示したものである。  
 2 定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。  
 3 指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。  
 4 採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問 題	正	答	配	点		
1	1	-3	2	$6x + y$	2点×14	28
	3	$4\sqrt{7}$	4	$x^2 + 5x - 24$		
	5	18	6	$(x =) -\frac{5}{6}$		
	7	$(-2, 1)$	8	3		
	9	$(x =) 0, 4$	10	60(度)		
	11	20(分後)	12	-1		
	13	49(度)	14	$8\pi(\text{cm}^3)$		
2	1	$\frac{1}{3}$	(例)		1は3点 2は4点 3は4点	
	3	$(a =) \frac{3}{4}$				
	2					
3	1	(例) $\begin{cases} \frac{10x + 5y}{30} = 5.5 & \dots\text{①} \\ x + y + 7 = 30 & \dots\text{②} \end{cases}$ ①より $10x + 5y = 165 \quad \dots\text{③}$ ②より $x + y = 23 \quad \dots\text{④}$ ③-④×5より $5x = 50 \quad x = 10$ ④に代入して $y = 13$ 答え(10点の場所に当たった回数10回, 5点の場所に当たった回数13回)	1は6点 2は6点	12		
	2	(例) $n$ を整数とすると、中央の数は $3n$ と表せるので 最も小さい数は $3n - 1$ 、最も大きい数は $3n + 1$ となる。 最も大きい数の2乗から最も小さい数の2乗をひいた差は、 $(3n + 1)^2 - (3n - 1)^2 = (9n^2 + 6n + 1) - (9n^2 - 6n + 1) = 12n$ $n$ は整数だから、 $12n$ は12の倍数である。 したがって、最も大きい数の2乗から最も小さい数の2乗をひいた差は、 12の倍数である。				

